

保護者負担軽減計画について

<京都府提出資料>

学校名	洛星高等学校
所在地	京都市北区小松原南町33
電話番号	075-466-0001

<p>(1) 建学の精神</p>	<p>カトリック精神に基づいて青少年に完全な知育・徳育・体育を施し、社会正義と隣人愛に豊かな目を開いた、国家、社会に貢献できる有能な人材の育成を目指す。</p>																																										
<p>(2) 本校の特色及び将来展望</p>	<p>心 頭 体のバランスのとれた青年の育成を目指すため、次の4点を目標と定めている。 ①人の痛み気付くことのできる青年を育てる ②基本的生活を身につける ③学ぶ楽しさ・学問の面白さを知る青年を育てる ④確かな学力を身につけ、生徒の進路を保證できるよう授業を大切に、真の学力が得られるよう指導する これらを柱にし、スポーツ、芸術等にも心を配り、肉体的にも、精神的にも強固な人格を育成する。 今後は、今まで以上に海外にも目を向け、国際社会にも貢献できる人材を育成する</p>																																										
<p>(3) ・令和6年度納付金</p> <p>※学科やコースによって納付金に差異がある場合は最低額を計上。</p> <p>・今回改定 <input type="checkbox"/>あり <input checked="" type="checkbox"/>なし</p> <p>・前回改定 2017 年度</p>	<table border="1"> <tr> <td>【1年生】</td> <td>入学金</td> <td>施設拡充費 (入学時)</td> <td>授業料</td> <td>施設拡充費等 * (経常的)</td> <td>計 (入学時除く)</td> <td>審査料</td> </tr> <tr> <td></td> <td>120,000</td> <td>40,000</td> <td>576,000</td> <td>180,000</td> <td>756,000</td> <td>20,000</td> </tr> <tr> <td>【2年生】</td> <td></td> <td></td> <td>授業料</td> <td>施設拡充費等 * (経常的)</td> <td>計</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>576,000</td> <td>180,000</td> <td>756,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>【3年生】</td> <td></td> <td></td> <td>授業料</td> <td>施設拡充費等 * (経常的)</td> <td>計</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>576,000</td> <td>180,000</td> <td>756,000</td> <td></td> </tr> </table> <p>*施設拡充費等には、施設拡充費、校費、実験実習費、冷暖房費等の入学金、授業料及び検定料以外の納付金で、学則に定めのあるものすべてを含む。ただし、PTA、生徒会等、学校法人とは別団体に属する経費、任意寄附金及び給食費は除外。</p>	【1年生】	入学金	施設拡充費 (入学時)	授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計 (入学時除く)	審査料		120,000	40,000	576,000	180,000	756,000	20,000	【2年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計					576,000	180,000	756,000		【3年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計					576,000	180,000	756,000	
【1年生】	入学金	施設拡充費 (入学時)	授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計 (入学時除く)	審査料																																					
	120,000	40,000	576,000	180,000	756,000	20,000																																					
【2年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計																																						
			576,000	180,000	756,000																																						
【3年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計																																						
			576,000	180,000	756,000																																						
<p>・今後の納付金に対する考え方</p>	<p>教育環境の整備・施設の充実を行ない、保護者の負担増加にならないよう諸経費をできるだけ抑え、経費削減と業務効率化のため更なる学校運営の健全化に努めます。</p>																																										
<p>(4) 教育内容、施設整備の改善・拡充等の状況</p>	<p>校内無線環境が昨年度に全ての教室等に整備され、今年度においては本学園講堂の空調設備を整え、職員室における職場環境も整備する予定です。また相談体制においても更なる充実を行う予定です。 保護者連絡等については、校務支援システムによりメール連絡でリアルタイムで通知連絡を行ない、学校と保護者の連絡を密にしています。</p>																																										
<p>(5) 令和6年度の保護者負担軽減策及び考え方</p>	<p>「高等学校等就学支援金」および「京都府あんしん修学支援制度（京都府内在住生徒対象）」と学園独自の奨学金制度により、入学後における家計事情の急変により就学の意志があるにもかかわらず、経済上の理由により就学の継続が困難な者に対し、学業の継続を支援できるよう体制を整えています。</p> <p>1、学校法人ヴィアトール学園 奨学資金 2、学校法人ヴィアトール学園 メープルリーフ奨学金 3、ヴィアトール学園教育協力会育英資金</p>																																										
<p>(6) 今後5年程度の保護者負担軽減計画</p>	<p>教育の質を維持・向上しつつ、学園の財政基盤を整え、建学の精神、経営理念、ミッションステートメントに基づく学校運営を図ります。</p>																																										